

建築設備概要書

1. 電気設備										
受電設備	受電方式	(3)相(3)線(6.6)kV(高压受電)方式			設置場所	()棟(1)階	専用受電	○有・無		
トランス容量	・(50)kVA「○乾式・湿式」×(2)基・()kVA「・乾式・湿式」×()基		計(100)kVA		設置場所	()棟(1)階	「ディーゼル」「ガスタービン」「ガスエンジン」等を記載			
自家発電設備	容量	(100)kVA	種類	(ディーゼル)	燃料	・種類(軽油)・タンク容量(1000L)	設置場所	10階	常用運転	・有 ○無
防災負荷名	()設備 ()設備 ()設備 ()設備		()設備 ()設備		()設備 ()設備		「灯油」「軽油」「A重油」「都市ガス」等を記載			
保安負荷名	()設備 ()設備		()設備 ()設備		()設備 ()設備		「防災負荷名、保安負荷名は自家発電設備がある場合のみ記載」			
蓄電池設備	鉛蓄電池	容量	(50)AH(2)V×(54)セル			設置場所	()棟(1)階			
負荷名称	(受変電)設備	(非常用照明)設備	()設備 ()設備		()設備 ()設備		「鉛蓄電池」「アルカリ蓄電池」等を記載			
2. 空調・換気設備										
熱源	(電気)		空調方式		(パッケージエアコン)(ガス吸収式冷温水器)					
居室	主な室名(事務室)		・自然・第1種・第2種○第3種		駐車場	主な室名(地下駐車場)		・自然○第1種・第2種・第3種		
火気使用室	主な室名(厨房)		・自然○第1種・第2種・第3種		その他	主な室名(便所)		・自然・第1種・第2種○第3種		
3. 非常用照明・排煙設備										
非常用照明設備	種類	LED	点灯方式	非常時点灯	予備電源	・電源別置 ○蓄電池内蔵				
排煙設備	方式	○自然排煙 ○機械排煙 ○告示		・避難安全検証法	○施行令	予備電源	自家発電設備			
4. 給排水衛生設備										
給水設備	・直圧式・重力式・加圧式○その他(直結増圧式)				排水設備	○公共下水道・その他()				
給湯設備	熱源(ガス)	対象負荷(給湯機)	熱源(電気)	対象負荷(温水器)	熱源()	対象負荷()				
防火水槽等	()m ³	消防用水	()m ³	消火設備用水槽	(スプリンクラー設備 19.2)m ³ (屋内消火栓設備 5.2)m ³					
5. ガス設備										
対象負荷(給湯器)安全装置○ネジ接合・過流出安全弁等・ガス漏れ検知器					対象負荷(ガス式空調機)安全装置○ネジ接合・過流出安全弁等・ガス漏れ検知器					
対象負荷(コンロ)安全装置○ネジ接合○過流出安全弁等○ガス漏れ検知器					対象負荷()安全装置・ネジ接合・過流出安全弁等・ガス漏れ検知器					
6. 昇降機設備										
仕様	1号機	2号機	3号機	4号機	ES1号機	ES2号機	号機	号機		
用途	乗用	乗用	非常用	小荷物専用	エスカレーター	エスカレーター				
積載荷重(N) (積載量)(Kg)	5880N (600Kg)	8330N (850kg)	11270N (1150kg)	1960N (200kg)	S1000形 ()	S1000形 ()	()	()	()	
定格速度(m/分)	90	90	90	30	30	30				
停止階及び数	1~10階、10停止	1~10階、10停止	1~10階、10停止	1~2階、2停止	1~2階	1~2階				
管 制 運 転	地震時管制	有	有	有						
	火災時管制	有	有	無						
	停電時管制	有	有	有						
	自家発管制	無	無	無						
市条例呼び戻し装置	○有・無	○有・無	・有 ○無	・有・無	・無・有	・無・有	・無・有	・無・有	・無	
その他(展望、福祉)	福祉	福祉		フロアタイプ	「有」を記載 「奥行き2m以上」と記載					
トランク付き	有	奥行き2m以上	奥行き2m以上							

複数ある場合は多段にして記載

「高压受電」又は「低压受電」を記載

敷地内に複数棟ある場合は棟名を記載

トランスが引込柱に設置の場合は「構内柱上」と記載

「ディーゼル」「ガスタービン」「ガスエンジン」等を記載

「灯油」「軽油」「A重油」「都市ガス」等を記載

「防災負荷名、保安負荷名は自家発電設備がある場合のみ記載」

「鉛蓄電池」「アルカリ蓄電池」等を記載

「電気」「ガス」等を記載

「個別空調」「セントラル空調」等を記載
・個別、セントラルの別が分かる記載も可(左記参照)

「LED」「蛍光灯」「白熱灯」を記載

「常時点灯」「非常時点灯」等を記載

該当する方式等の全てに○を記載

消防用水(査察課指導)の水源の容量を記載

防火水槽(警防課指導)の水源の容量を記載

該当する安全装置に○を記載

消火設備の水源の容量を設備ごとに記載

建築基準法上の用途を記載
・乗用、寝台用、人荷用、荷物用、非常用、自動車用等

小荷物専用昇降機の場合、フロアタイプ、テーブルタイプの別を記載(テーブルタイプとは、出入口が床から50cm以上高いもの)

トランク付の場合は「有」を記載
籠の奥行き2m以上の場合は「奥行き2m以上」と記載